

平成 30 年
火 災 統 計

Fire Statistics 2018

薩摩川内市消防局

目 次

1	火災概要	1
2	損害額	2
3	出火原因	2～3
4	死者・負傷者	3
5	地域別発生状況	4
6	月別発生状況	5
7	曜日別発生状況	5
8	時間帯別発生状況	6
9	過去10年間の火災件数及び損害額の推移	6～7
10	地域別火災年報	8

平成30年中の火災概要

1 概 要

(1) 火災件数

平成30年中には、35件の火災が発生し、前年の56件から21件の減少となり、平成16年の合併以降、最少件数となりました。

火災が約10日に1件の割合で発生したことになります。

(2) 火災種別

火災種別で見ると、建物火災10件（前年比11件減）で全体の28%、林野火災4件（前年比2件減）、車両火災4件（前年比2件増）、その他火災17件（前年比10件減）でした。

なお、建物火災の10件のうち住宅火災が8件で、前年と比較し6件の減となっています。

(3) 焼損面積・焼損棟数

建物火災における焼損棟数は、14棟（前年比6棟減）で、焼損床面積は、615㎡（前年比707㎡減）となっています。

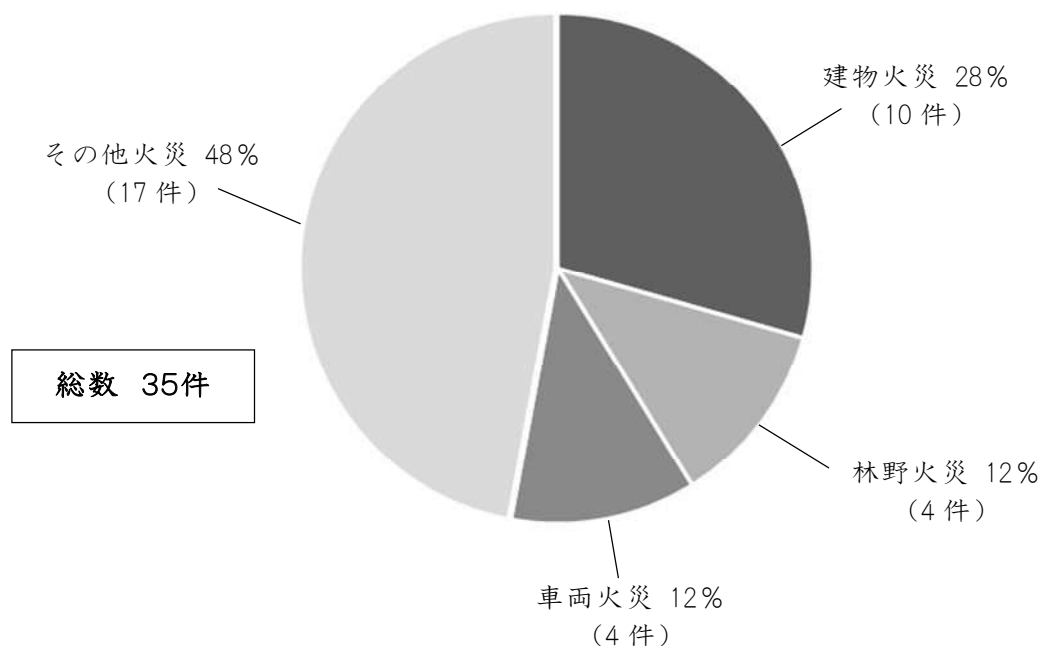
なお、14棟のうち、半焼以上は6棟です。

また、林野火災の焼損面積は48a（前年比22a増）となっています。

(4) り災世帯・り災人員

り災世帯は、10世帯で前年より13世帯減少し、り災人員は17人で、前年より41人減少しました。

火災種別と件数



2 損害額

損害額は、17,736千円で、平成になってからの最少額となっており、前年の47,906千円に比べ30,170千円減少しました。

火災種別では、建物火災による損害額が16,943千円で全体の95%を占めています。

地域別火災損害額

(単位:千円)

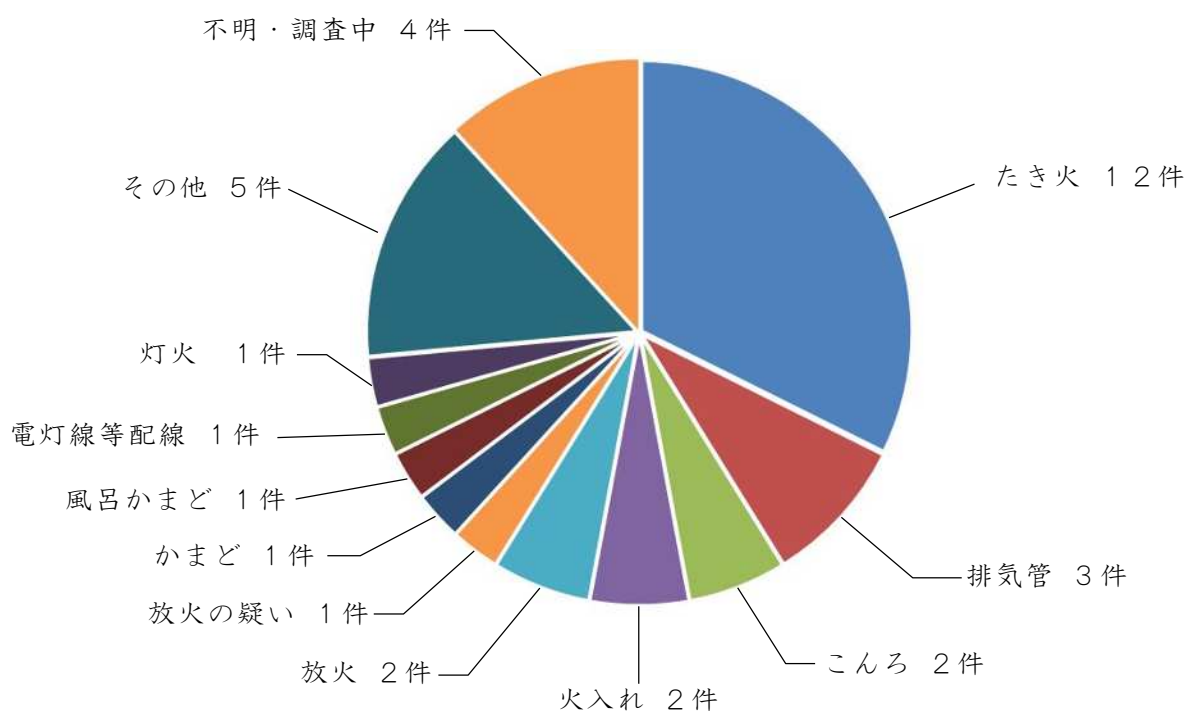
地域 種別		川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甑	下甑	鹿島	計	(29年)
建物	建物	36	660		4,742	3,772			5		9,210	26,493
	収容物	35	466		4,293	2,934					7,733	19,587
	計	71	1,126		9,035	6,706			5		16,943	46,080
林野									7		7	8
車両		450				150					600	141
船舶												
その他		5	9		161	8			3		186	1,677
合計		526	1,135		9,196	6,864			15		17,736	47,906
(29年)		27,836	1,773	15,172	3,055	70					47,906	

3 出火原因

出火原因では、第1位は「たき火」が12件と最も多く、第2位が「その他」で5件、第3位は「不明・調査中」が4件の順となっています。

その他火災の17件中12件が「枯草焼きの不注意」によるものです。

出火原因別件数



出 火 原 因 別

原因別	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯線等配線	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯火	衝突の火花（発火）	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	合計
30年		2	1	1							3		1						12		1			2	2	1	5	4	35
29年	2	1					2				1	2	4			1	2		18					7	2	2	8	4	56

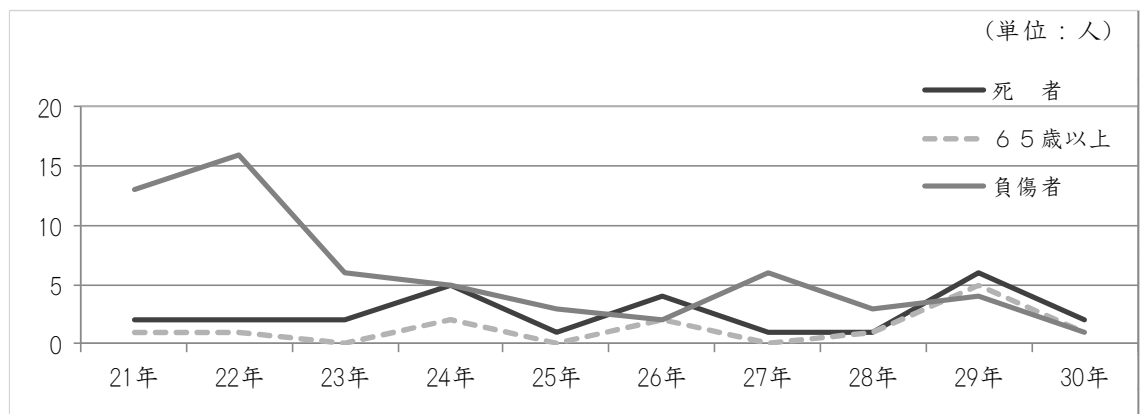
4 死者・負傷者

死者は2人で、前年より4人減少しました。負傷者は1人で前年より3人減少しています。

死者の発生については、自損行為で1人、枯草等の焼却中に着衣着火によるものが1人です。

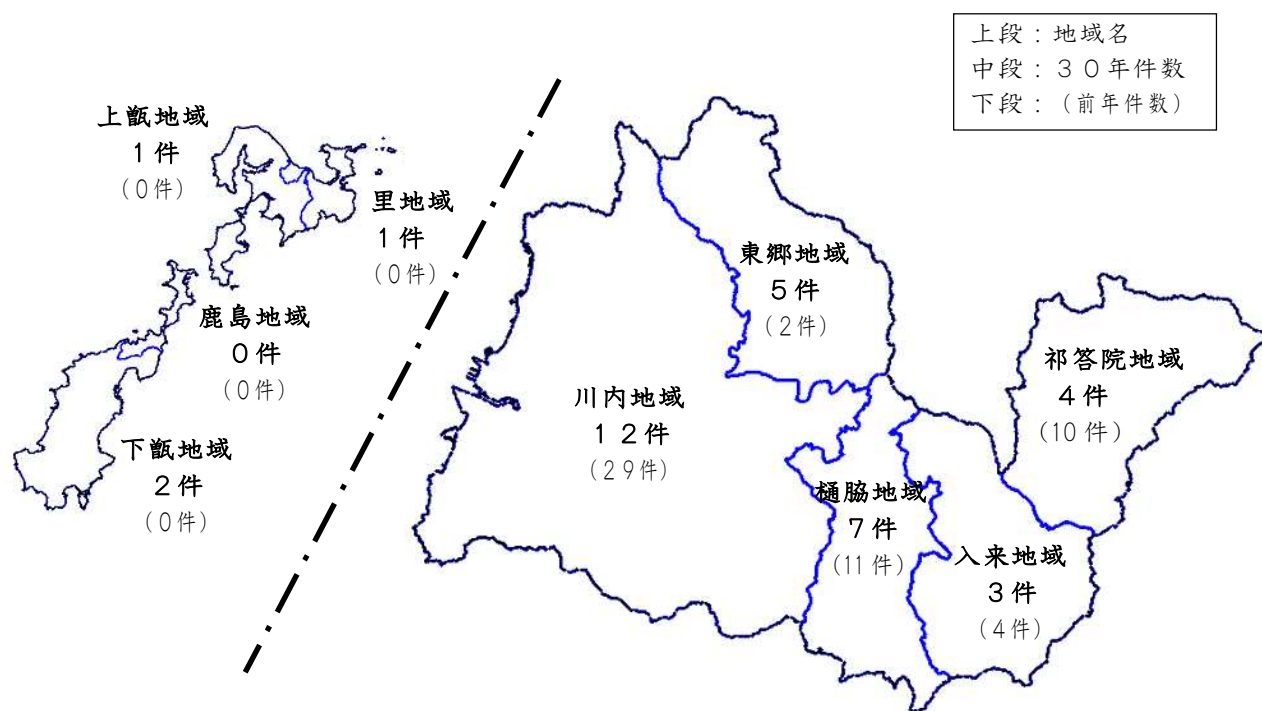
死者の性別は、男性が1人、女性が1人となっています。また、死者の2人中1人が65歳以上の高齢者であり、負傷者1人は中等症です。

最近10年間の死者・負傷者の発生状況推移



死者	2	2	2	5	1	4	1	1	6	2
内65歳以上	1	1		2		2		1	5	1
負傷者	13	16	6	5	3	2	6	3	4	1

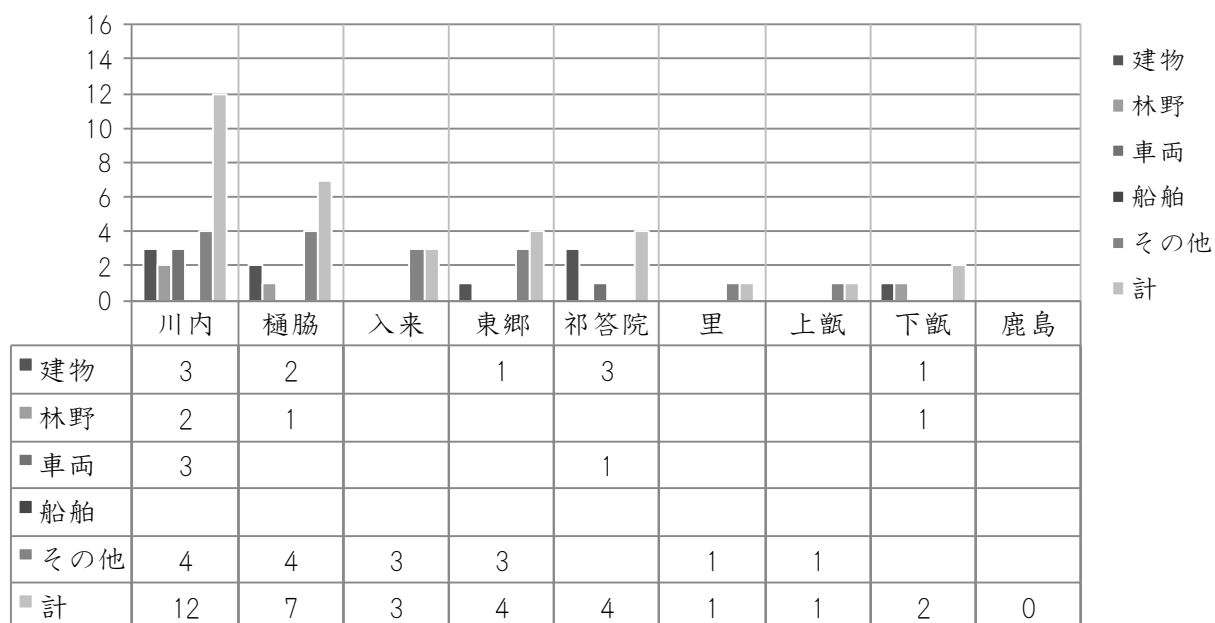
5 地域別火災発生状況



地域別火災発生状況(対前年比較)

地域別 年	川内	榑脇	入来	東郷	榑答院	里	上甑	下甑	鹿島	計
30年	12	7	3	5	4	1	1	2		35
29年	29	11	4	2	10					56
増減	△17	△4	△1	3	△6	1	1	2		△21

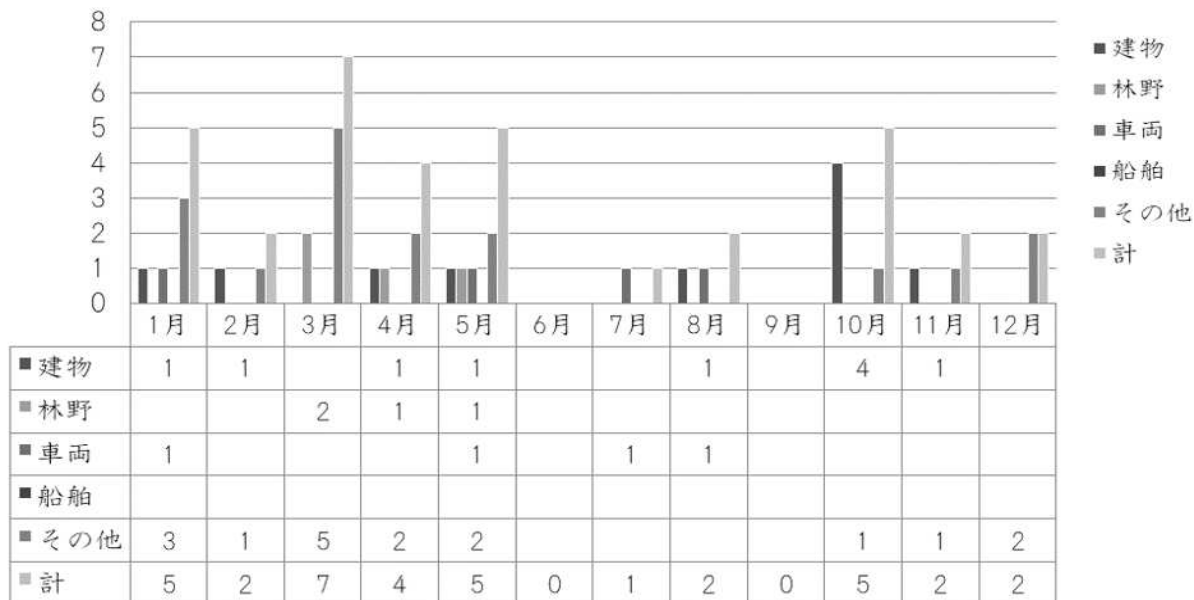
火災種別地域火災発生状況



6 月別火災発生状況

発生件数の多い順に月別で見ると、3月が7件、次いで1月、5月及び10月が5件、4月が4件となっています。また、発生件数の少なかったのは6月、9月が0件、次いで7月が1件でした。

月別火災発生状況

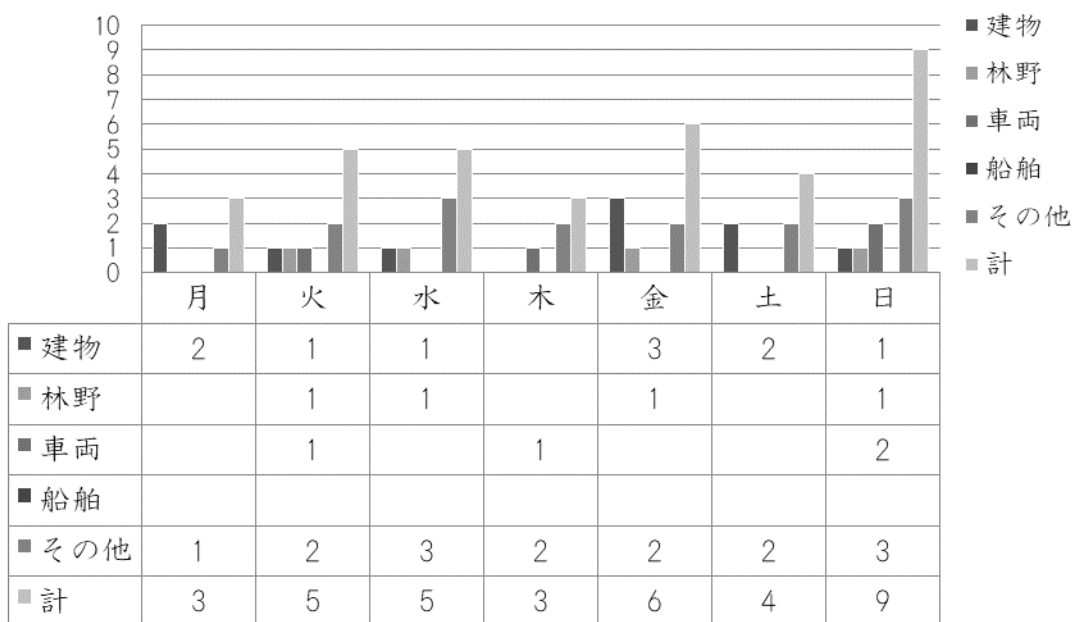


7 曜日別火災発生状況

発生件数の多い順に曜日別で見ると、日曜日が9件、次いで金曜日が6件、火曜日と水曜日が5件となっています。

また、発生件数の少なかったのは、月曜日と木曜日で3件でした。

曜日別火災発生状況

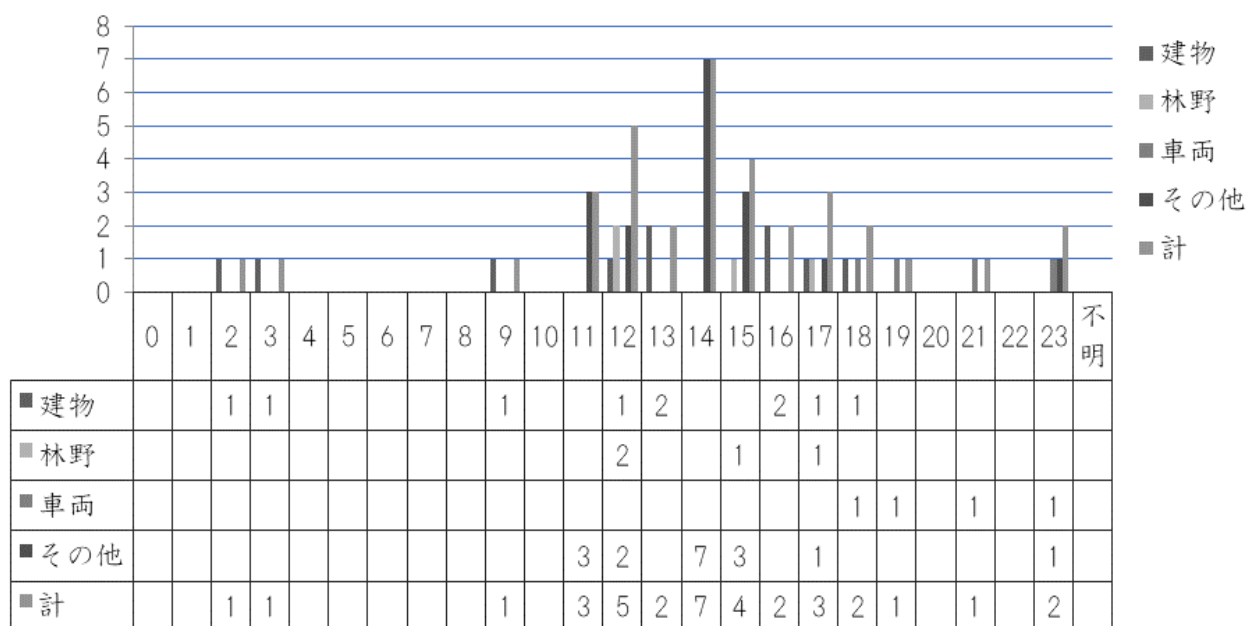


8 時間帯別火災発生状況

発生件数の多い時間帯は、14時台が7件、次いで12時台が5件、15時台が4件となっています。

なお、11時から15時台までは21件の火災が発生し、全体の60%がこの時間帯の発生となっています。

時間帯別火災発生状況



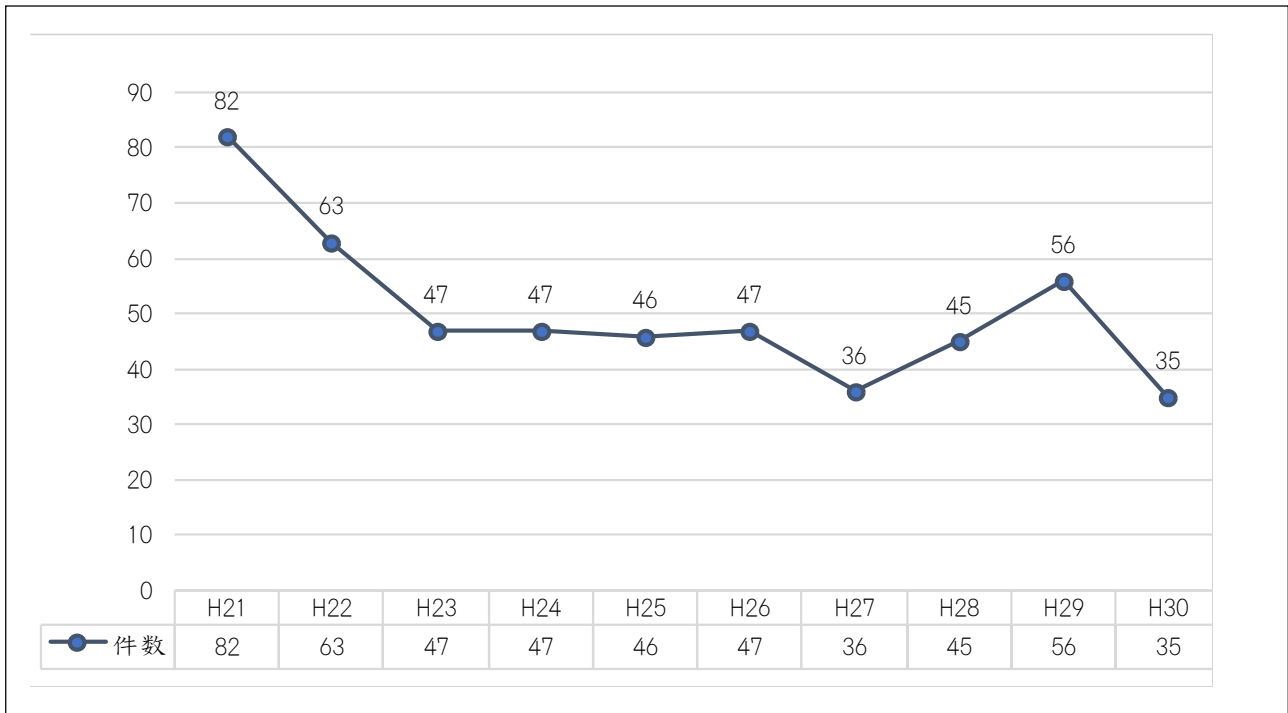
9 過去10年間の火災件数及び損害額の推移

火災件数は、平成21年まで70件から80件台で推移していましたが、平成22年に60件台に減少し、平成23年からは6年連続で50件を下回る発生件数となっていました。平成29年に50件を超えたものの、平成30年は35件と過去最少の火災件数となりました。

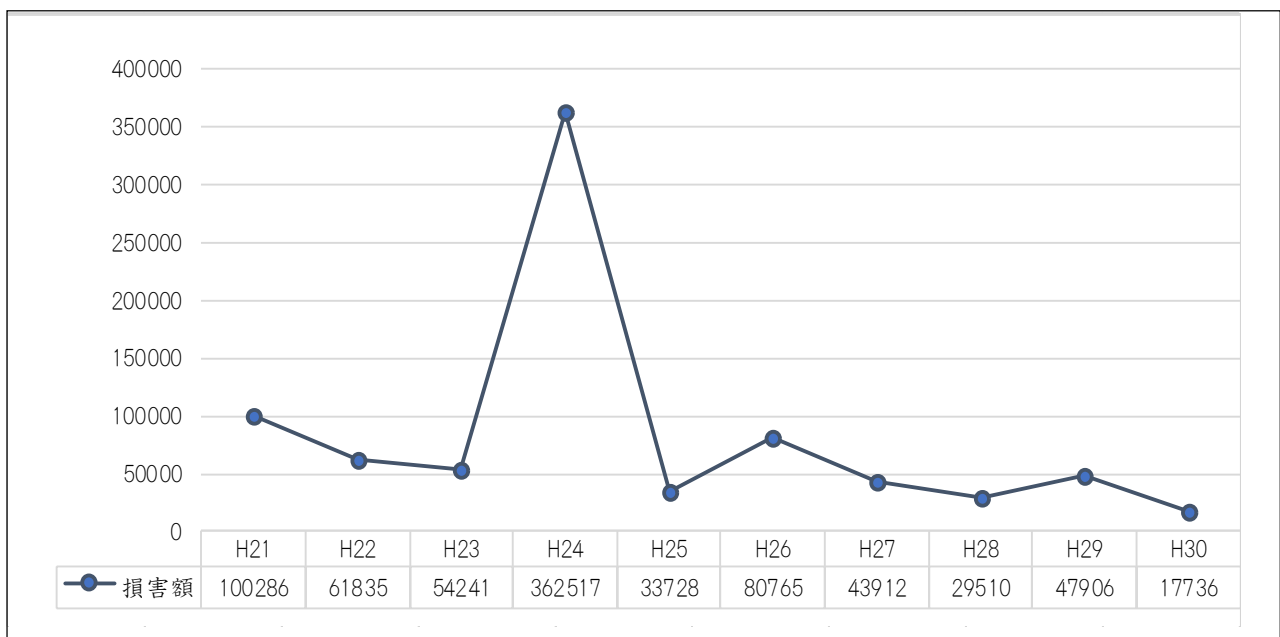
過去10年間の火災件数

種別	年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
		建物	25	25	24	24	17	22	20	16	21
林野		6	4	3	5	2	3	2	2	6	4
車両		9	2	4	4	1	2	2	2	2	4
船舶					1				1		
その他		42	32	16	13	26	20	12	24	27	17
火災件数		82	63	47	47	46	47	36	45	56	35

過去10年間の火災件数



過去10年間の火災損害額



10 地域別火災年報

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

		H29年	H30年	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甑	下甑	鹿島	前年比較	
火災件数		56	35	12	7	3	5	4	1	1	2		▲ 21	
火災種別	建物	21	10	3	2		1	3			1		▲ 11	
	延焼	8	1				1						▲ 7	
	内住宅	13	8	3	1		1	2			1		▲ 5	
	林野	6	4	2	1						1		▲ 2	
	車両	2	4	3					1				2	
	船舶													
	航空機													
	その他	27	17	4	4	3	4		1	1			▲ 10	
棟数	住家	全焼	4	3			2	1					▲ 1	
		半焼												
		部分焼	5	2	2								▲ 3	
		ぼや	13	5	1	1			2			1	▲ 8	
	非住家	全焼	15	2		1		1						▲ 13
		半焼	1	0										▲ 1
		部分焼		1					1					1
		ぼや	5	1					1					▲ 4
り災世帯	全損	4	2				1	1					▲ 2	
	半損													
	小損	19	6	2	1			2			1		▲ 13	
り災人員		58	13	5	1		2	4			1		▲ 45	
焼損面積	建物													
	床面積㎡	1,322	615	319	87			209					▲ 707	
	表面積㎡	102	8	8									▲ 94	
林野 a		26	48	26			1				21		22	
死者数		6	2	1	1								▲ 4	
負傷者		4	1	1									▲ 3	
出火率		5.8	3.7	1.7	10.9	6.4	9.6	11.3	8.9	8.6	11.3	0.0	▲ 2.1	
平成30年4月1日現在人口		96,426	95,582	71,307	6,403	4,653	5,205	3,548	1,122	1,168	1,763	413	▲ 844	

・ 鹿児島県の出火率 3.66%

※出火率とは人口1万人あたりの出火件数です。

出火率 = 出火件数 ÷ 人口 × 10,000人